

平成21年4月28日

各位

上場会社名 兼松日産農林株式会社
 代表者 取締役社長 青柳 一彦
 (コード番号 7961)
 問合せ先責任者 経理部長 田中 昭浩
 (TEL 03-3265-8231)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年2月6日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,500	0	△40	△110	△2.65
今回発表予想(B)	11,940	△127	△161	△712	△17.17
増減額(B-A)	△560	△127	△121	△602	
増減率(%)	△4.5	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	12,110	△147	△151	△130	△3.15

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,500	△10	△50	△120	△2.89
今回発表予想(B)	11,020	△141	△171	△711	△17.15
増減額(B-A)	△480	△131	△121	△591	
増減率(%)	△4.2	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	11,266	△160	△162	△189	△4.56

修正の理由

米国発の金融危機の影響で内外の実体経済は大きく落ち込み、企業収益の大幅な減少、雇用・所得環境の悪化から景気は急速に減退し、当社の主要事業分野である住宅市場においても、新設住宅着工戸数の減少は続いております。このような事業環境の中、当社業績は平成21年1-3月期の売上の低迷に加え期末棚卸資産の低価法による評価損などから、個別・連結ともに前回予想を下回り、また、株価低迷に伴い保有する有価証券について474百万円の評価損を特別損失として計上するため、業績予想を修正いたします。

上記の業績予想等は、現時点において入手可能な情報に基づいて算出したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

以上